

オーストラリアの名門大学でダイバーシティを学ぶ **予告** 平成28年度 三重大学 **Global Professionals Program**

渡 航 期 間	2016年8月6日(土)～9月4日(日)	授業では各自ノートパソコン・タブレットを使用するため、いずれかの持参が必須です。
研 修 校	Monash University, Monash College	
滞 在 方 法	ホームステイ(1人部屋、1日3食付) ※夏は受け入れ学生数が増加するため、1家庭に日本人または日本人以外の留学生が滞在する可能性があります。 ※昼食はホストファミリーがお弁当を持たせてくれるか、材料を提供してもらい自分で準備するかのどちらかです。	
引 率 / 添 乗 員	引率/添乗員の同行はありません	
研 修 費 用 目 安	約64.1万円 ※今後の為替レート変動や、参加人数によって参加費用が変わることもあります。	



4月22日(金)に説明会を実施します!

Monash University, Monash Collegeについて

オーストラリアメルボルンにあるモナシュ大学は、世界のトップ100に入る大学です(THE World University Rankings 2014調べ)。モナシュカレッジはモナシュ大学傘下にあり、大学入学準備コースとして、主に留学生向けに、ファンデーションプログラム、ディプロマプログラム、英語教育、インターンシッププログラムを提供しており、在学生の殆どが留学生です。

GPPはインターンシッププログラムを専門とする部署が提供し、研修は2015年2月にオープンしたMonash Universityの新キャンパス(Faculty of Business and Economics)、また、Campusのどちらかでされる予定です。



■研修内容 – Global Professionals Program(GPP)とは?

将来、グローバルな職場環境で働くことを目指す大学生を対象にした、短期集中型のプログラムです。様々な国籍やバックグラウンドの人々とのコミュニケーション方法や、ビジネスの世界でも役立つ効果的なコミュニケーションスキルを学べるカリキュラムとなっています。

本プログラムのトレーナー(指導者)は、ビジネストレーニングや英語教育分野での指導経験に長けており、受講者一人ひとりが学びやすい環境を提供します。教室で行う授業とは別に、キャンパスの外に出て企業や地元の人たちと関わりが持てるような体験機会も設けられています。

<授業>

文化の多様性や多国籍の人(同僚)との付き合い方(話し方や聞き方)、英文ビジネスメールの書き方、オーストラリアでの就職活動など、「グローバルレベルでの社会人教育」の勉強を目的としています。

<企業訪問>

国際的事業を展開している地元企業を複数訪問します。オーストラリアに支社のある日本企業(2015年例:三井物産株式会社オーストラリア)や現地企業などを訪問し、「海外で働くということ」等の実地体験を直接伺う機会や、ディスカッション・質疑応答の機会があります。

★2015年夏期実施時に訪問した企業 ※2016年の訪問先は下記と異なる場合があります。

- CPA Australia (オーストラリアでも最大規模の公認会計士協会) <http://www.cpaaustralia.com.au/about-us/contact-us>
- Asahi Holdings Australia Pty Ltd (アサヒビールグループ会社) <http://www.asahigroup-holdings.com/en/>
- Mitsui & Co, Australia Ltd (三井物産株式会社オーストラリア) <http://www.mitsui.com/au/en/index.html>
- Marubeni Australia Ltd, Melbourne Branch (丸紅株式会社オーストラリア) <http://www.marubeni.com.au/>
- Dairy Innovation Australia Ltd (乳製品関連研究所) <http://www.dairyinnovation.com.au/>
- Ford Melbourne (自動車会社) <http://www.city-ford.com.au/ford/>



<その他>

• 国際ビジネス経験豊富な社会人によるレクチャー聴講。

★2015年夏期実施時のGuest Speaker ※2016年は内容が下記と異なる場合があります。

障がい発覚後のキャリアパス(自伝)、モナシュ大学の言語学教授のお話 など

• モナシュ大学の学生が主催するイベントへの参加、現地学生や留学生との交流。





2015年夏実施時 Sample Program Schedule

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9.00am-12.00pm	Orientation	Introduction to Melbourne	Employability skills	What employers want	Communication skills II
1.00pm-4.00pm	Introductions & greetings	Writing boot-camp I	Communication skills I	Industry Engagement Activity (CPA)	Journal 1 & Reflection submission
	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9.00am-12.00pm	Effective small talk	Workplace culture	Work Styles	Industry Engagement Activity (Asahi)	Team work
1.00pm-4.00pm	Effective small talk	Cultural Activity	Industry Engagement preparation	Journal 2 & Reflection submission	Team work Completion ceremony
	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8.30am-12.30pm	Cultural diversity Marubeni visit (2-3pm)	Cultural Activity (Immigration museum visit)	Effective telephoning	Effective emails	Effective emails
	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8.30am-12.30pm	Writing boot camp II Industry Engagement preparation	Journal 3 submission Industry Engagement Activity (Mitsui)	Presentation Skills I	Presentation Skills II	Testimonials & Evaluation Completion ceremony



※2016年実施時のスケジュールは変更になることもあります。

メルボルンについて

メルボルンは140カ国の国と地域から集まった移民で構成された、オーストラリアの中でも最も多様性に富んだ街の一つです。これまでに何度も「世界で最も住みやすい街」の世界ランキング上位にランクインしており、特に治安、教育、文化、生活環境、ヘルスケア、インフラの面で高い評価を受けています。

滞在形態

ホームステイ（寝室1人部屋、1日3食）

モナシュカレッジ内のホームステイスタッフによって、厳選された地元のホームステイを手配しています。年間約2,000名の滞在中手配を行っており、各家庭のスクリーニングとレビューを念入りに行っています。各留学生在オーストラリアでの生活・学習環境に慣れるようにサポートをおこなっており、重大な事故や事件、災害時などが起きた際には24時間の緊急ホットラインを設置し、対応します。



※モナシュカレッジ近隣(バスや電車などを利用し、およそ1時間以内)在住のホームステイ先に滞在します。

※同時期に他の留学生在が最大2名まで滞在する場合があります。また、ホームステイ先は単身(お1人の)家庭の場合もございます。

対象者

目安として英語力 (TOEFL iBT 71, TOEFL PBT/ITP 530, TOEIC 700, IELTS 5.5) 以上の方

※上記テストの受験経験があり、スコアが満たない場合でも参加できる可能性がありますので、お問い合わせください。



CIEEは1947年にアメリカで設立された非営利法人です。現在メイン州ポートランドに本部を置き、学生、社会人、教員を対象とした様々な国際交流プログラムを開発・運営しています。日本代表部は1965年東京に開設されて以来、日本の国際交流の草分けとして様々な国際交流プログラムを運営し、これまでに6万人がCIEEのプログラムに参加しています。また、1981年以降米国Educational Testing Service (ETS)の委託を受け、TOEFL®テスト日本事務局としてTOEFL®テスト広報活動、TOEFL ITP®テストの運営、Criterion®をはじめとするETS公式プロダクトの普及促進活動などを行っています。 公式WEBサイト <http://www.cieej.or.jp/>

【お問い合わせ】 国際教育交換協議会 (CIEE) 日本代表部 国際交流事業部

〒150-8355 東京都渋谷区神宮前5-53-67コスモス青山 Tel:03-5467-5503 Fax:03-5467-7031 Email: group-k@cieej.or.jp